

シルバー

平成21年1月発行

3号

たき



「富士山」 撮影者／奥山高祥氏（長谷）提供



社団法人 多気町シルバー人材センター

〒519-2183 多気町四疋田587-1 tel (0598) 38-3880 fax 38-3910



年頭にあたり

理事長 田中幸雄

新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、初春をお健やかに迎えのことと心よりお喜び申し上げます。平素は当センターの運営に対しまして会員・従業員の努力もさることながら、行政機関や地域の企業、個人家庭のご協力ご支援を賜り深く感謝申し上げます。新春の朝を迎えて夢と希望のある多気町シルバー人材センターを築いて参りたいと決意も新たにしております。

当センターも社団法人化し、3年目を迎えようとしています。社会的にも経済的にも非常に難しい環境が続いておりますが、就労先開拓や会員研修、安全教育の充実に力を注ぎ足腰の強いセンターになるよう頑張っております。

シルバー事業の理念である「自主・自立、共働・共助」の精神で共に働き、助け合って長年の経験を生かし、社会に還元し、生きがいにするという素晴らしい目標に沿って事業の推進を図っております。

最後になりましたが、今年も「安全」が全てに優先する事を常に念頭におかれまして誠意ある就業をお願いします。会員・関係者の皆様の変わらぬご支援ご協力をお願いしますと共に益々のご健勝とご多幸を祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。



謹賀新年 本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

理事長 田中 幸雄	理 事 山口 英子	理 事 岡田 卓雄
副理事長 鈴木 茂生	理 事 石川 幸雄	理 事 中井 昌子
理 事 小林 保彦	理 事 東谷 武之	理 事 高橋 澄子
理 事 谷村 千代	理 事 岡山 歌子	監 事 脇本 保
理 事 世古口幸弘	理 事 大西 善郎	監 事 水野 益夫
理 事 村井 勝	理 事 森田 嘉治	(順不同)

事務局職員一同



シルバーの日

10月18日（土）天啓の里に集合した会員は、田中理事長の挨拶のあと天啓の里、J R相可駅、ふるさと交流館の3カ所に分かれ、樹木の剪定や草刈・草引き作業による奉仕活動を実施しました。

参加した会員からは、交流の輪も広がり地域社会に貢献ができ参加して良かったとの声がでていました。

また、これらの状況が地元新聞に報道され多くの方々にシルバーの活動をアピールすることができました。



夕刊三重 20.10.18掲載記事

天啓の里など草刈り
けさ 3カ所 多気町のシルバー人材センター

多気郡多気町シルバー人材センター（田中幸雄理事長、174人）は、毎年この時期、事業PRと会員らの交流を目的に、18日午前10時から約2時間、四足田の天啓の里、相可のJ R相可駅、朝柄のふるさと交流館せいの3カ所で草刈り、樹木のせん定、ごみ拾いなどの美化奉仕作業に汗を流した。

県内のシルバー人材センターは、今月を事業啓発促進月間と定め、事業の普及啓発を兼ねた各種活動を行う。

同センターは町内の60〜80代の男女らが加盟。この日は、会員ら約80人が参加。天啓の里では、日ごろの仕事とは違った場とあって、互いにこやかに会話を交わしながら、芝生広場の草引きや、雑草が茂った斜面の草刈

芝生広場の草引きに精を出す会員ら。多気町四足田の天啓の里で



りなどに精を出していた。



SP(シニアワークプログラム)講習会

平成20年度は10月21・22・23・24日の4日間「緑樹管理講習」を開催しました。19名の参加があり、剪定、チェーンソーの基礎知識や実技などが行われました。



安全パトロール

センターは、安全・適正就業対策を重要な課題として組織的に取り組む必要があります。当センターも安全・適正就業委員会を設置し、理事長をはじめ6名の委員が年4回の「安全パトロール」を行っています。

9月12日（金）安全・適正就業委員による「安全パトロール」が実施されました。今回は、公園、マックスバリュの「安全パトロール」を行いました。



全国統一スローガン「気のゆるみ 慣れと油断が 事故のもと」

シルバーいきいきフェスタ2008

11月13日（木）三重県総合文化センターにて「シルバーいきいきフェスタ2008」が開催されました。本フェスタはシルバーの社会参加、社会貢献がテーマで、講師に辻イト子さんを迎え『いくつになっても、日々新たな挑戦』と題して講演がありました。

また各センターの事業紹介パネル・作品展示が行われ、当センターも福祉・家事援助サービスに携わっている会員さんの仕事を写真で紹介しました。



会員のひろば

このコーナーでは、会員さんの投稿や、会員さんへのインタビューを紹介します。

わたしの好きなこと

森井 昭朗

高校を卒業した後、郷土を四十年近く離れていたが、勤務先の退職を契機に多気町にUターンして新しい生活を始めた。ここを終の棲家の地としたのでその歴史や風土をよく知りたいと思い、公民館講座の「郷土史教室」に通っている。

それにあわせて地理を知るため自転車で町内を隅々まで走るエクササイズを兼ねた郷土再発見サイクリングを始めた。時間を見つけては家人に弁当を作ってもらい、ゆっくり走ると思わぬ発見があって楽しい。

山桜の大木「行者桜」を知り、櫛田川に架かる沈下橋を渡り、油田邸の公孫樹やメタセコイアの紅葉を愛で、伊勢本街道「伏し拝み坂」切通しの古道を抜ける。自転車で気持ちのよいひと時を過ごす。



会員の声

～今回は丑年の方2名に質問形式でお伺いいたしました。～

山際 守 さん

Q いつ入会しましたか？

A H17.12.26

Q 入会した動機は？

A 人とのふれあいを求めて

Q 入会のきっかけは？

A 他の用事で来た時にシルバーの存在を知って

Q 入会しての感想は？

A 健康の維持につながってよかった

Q 今年の抱負は？

A 誰からも好かれるような人間になりたい

小野 富美子 さん

Q いつ入会しましたか？

A H18.1.16

Q 入会した動機は？

A 農作業の他、時間の許される範囲で少し働かせて頂けたらと思い

Q 入会のきっかけは？

A 社協さんからのお話しや知人からの誘いを頂いて

Q 入会しての感想は？

A させて頂く仕事の中で多くの人との出会いがあり、楽しみもあり勉強の場を与えて頂き、感謝をしております。

Q 今年の抱負は？

A 何よりも自分の健康に気をつけながら、シルバーさんに来てもらって良かったと喜んで頂ける様、努力していきたいと思っております。



森井さん、山際さん、小野さん、ご協力ありがとうございました。

会員募集!!

会員になるには...

- 多気町内にお住まいのおおむね60歳以上の健康で働く意欲があり、センターの趣旨に賛同していただいた方はどなたでも会員になれます。
- 入会説明を受け、入会申し込みを提出してください。(理事会での入会承認が必要です)
- 定められた会費(年額1,200円)を納入していただきます。

会員がシルバー人材センターで働く場合は...

- 会員は、「自主・自立、共働・共助」の理念のもとに、自分の体力・能力、希望に応じて働くことができます。
- 会員は、シルバー人材センターから、請負または委任の形式により仕事を引き受けます。
- 会員は、引き受けた仕事を完成または遂行し、その仕事の内容によって配分金を受け取ります。

就業規則とシルバー保険...

- 会員が安全・適正に就業できるように、センターには会員の総意によって定められた就業規則(約束ごと)があります。
- センターから提供された仕事は、雇用でないので労働関係法規(労災保険等)は摘要されません。万一事故等が発生した場合は、シルバー傷害保険等(傷害・賠償責任)で対応します。

仕事のご依頼をお待ちしています!!

センターでは、主に臨時的・短期的な仕事を公共団体、民間企業、一般家庭からお引き受けし、これを会員に提供するシステムになっています。



仕事のご依頼は

- 気軽にお電話でお申し込みになれます。
- 請負、委任によってセンターが仕事をお引き受けし、責任をもって完成(遂行)いたします。
- 会員の就業については、センターにお任せいただけます。
- 公益的、公共的団体なので安心です。

※仕事内容によりお引き受けできない場合もあります。※見積が必要な方は、ご相談させていただきます。



会員の坂上貞夫さんに木をいただき、岡田卓雄さんに書いていただいた手作りの看板です。お二人ともありがとうございました。

◆編集後記◆

新年あけましておめでとうございます。

事務所をボランティアルーム(天啓の里内)に移転して看板も新しくなり頑張っています。

この会報が親しみあるものにしたい思いから「会員のひろば」の欄を設けましたので、身近に起きた体験記・健康法または趣味の写真などなんでも結構ですので、投稿お待ちしております。今年も皆様健康にご留意され益々のご活躍をお祈りいたしております。